

『外へ出ることがしんどい方』と『そのご家族』へ

相談無料

学校に行くのがつらい

将来のことが心配

力がわいてこない

家族以外との交流がゆううつ

そんな不安を抱える青少年とそのご家族を対象にした
相談支援事業を行っています。

(ユース相談支援事業)

令和2年4月から対象を29歳まで
拡大しました！

卒業や進学、就職のタイミングは、将来に向けて希望を抱く一方で、様々な不安や心配を感じる時期でもあります。またいろいろなきっかけやタイミングで社会との関わりがしんどく感じることもあるかもしれません。

「学校に行くのがつらい」「将来のことが心配」「力がわいてこない」「家族以外との交流がゆううつ」
☆そんな不安な気持ちを専門の相談員が受け止め、これからのことを一緒に考えます。

【相談支援（無料）】

- ・相談のスペシャリスト（社会福祉士、精神保健福祉士など）がご自宅などに訪問し、相談に対応します。
- ・学校を卒業・中退した後も、引き続き相談対応を行い、サポートを継続します。
- ・ご家族のみなさまからの相談もお受けします。
- ・状況に応じて他の支援機関との連携を行います。

【個別支援プログラム（無料）】

- ・一人一人の状況に応じて個別の支援計画を提案し、サポートを実施します。

★対象★

尼崎市在住で、中学3年生から概ね29歳までの、外へ出ることがしんどい状態（いわゆるひきこもり状態）やそれに近い状態にある、青少年及びそのご家族

★申し込み方法★

右記までご連絡ください。

※お申し込みの際には、支援にあたって必要な個人情報の提供に係る同意書をいただきます。

※尼崎市外にお住まいの場合は他機関へおつながります。

ユース相談ダイヤル

電話：06-6423-8560



E-mail: ama-y-soudan@city.amagasaki.hyogo.jp

尼崎市若王寺 2-18-6 あまがさきひと咲きプラザ内いくしあ

受付時間帯：月曜から金曜（年末年始除く平日）

午前9時～午後5時30分

（尼崎市こども青少年局こども相談支援課）

★相談の流れ★

- 学校に行くのがしんどい
 - 家から出たくない
 - 他者との交流がゆううつ
 - ひきこもりがち
 - 卒業後の進路が決まらない
 - 将来に不安を感じる
 - 気力がない
 - 高校を中退した
 - 仕事をやめた
- などの心配ごとがある市内在住で中学3年生から概ね29歳までの青少年とご家族



ユース相談ダイヤルへの相談

(電話 : 06-6423-8560 / E-mail : ama-y-soudan@city.amagasaki.hyogo.jp)

【初回面談】相談員が初回の面談を行います。

不登校やひきこもり、その他不安の原因について、丁寧に聞き取りを行い、事業についての説明をいたします。



事業の利用を希望する場合、申込書および同意書（委託先事業者への情報提供等に係る同意）をご記入頂きます。

【個別支援】専門相談員による相談支援・訪問支援を行います。

聞き取り内容をもとに、それぞれの支援計画を提案します。支援計画について了解が得られれば、個別支援を開始します。訪問支援では、相談を継続し、信頼関係を築きながら次のステップに向けた支援を行います。また青少年本人だけでなく、ご家族への支援も行います。



青少年本人

ご家族

【個別支援】

公共施設などを利用して外出のきっかけとなるようなプログラムを実施することで、自室以外の居場所を提供し、次のステップに向けた支援を行います。

【家族交流会】

同じ悩みや不安を抱える保護者が交流する場を提供し、不安や孤立感を解消します。

本人の状態に応じて、その他の支援機関の紹介などを行います。



市公式ホームページもご覧ください。

